

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
地域医療と鍼灸1							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名			実務経験	
鍼灸学科・夜間部	3年	4期	斎藤 俊輝			○	
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	社会はり学・社会きゅう学			座学	1	10	
科目概要							
現代社会において鍼灸院を開業するにあたって必要な制度や知識を学ぶ。また現代社会が抱える諸問題について学び、卒業後自分がどのような鍼灸師になり、どのように社会貢献をしていけるかを具体的に考え、自らの意見を言えるようになる。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標		はり師・きゅう師を取り巻く社会環境、社会的ニーズ、地域で期待されるはり師・きゅう師の役割についての知識を身に付け、自らの卒後の指針を創造する。					
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		①鍼灸院開業のために必要な知識を身に付ける。 ②現代社会が抱える問題を述べることができる。 ③地域で求められるはり師・きゅう師像を述べることができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
①社会情勢を収集する能力。 ②コミュニケーション能力。 ③疾患についての知識							
教科書・参考書							
参考書:リハビリテーション医学(東洋療法学校協会編)							
受講上の注意							
はり師・きゅう師が社会に対していかに貢献できるかを常に考えること。また他科目で学習済みの内容については復習しておくこと。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	70		30				100
回数	授業内容				教科書	教材・持ち物	
第1回	施術所の経営展開①					プリント・筆記用具	
第2回	施術所の経営展開②					プリント・筆記用具	

令和4年度 授業計画書(シラバス)

第3回	施術所の経営展開③		プリント・筆記用具
第4回	授業内レポート作成		プリント・筆記用具
第5回	はり師・きゅう師を取り巻く社会環境		プリント・筆記用具
第6回	少子化社会におけるはり師・きゅう師の役割①		プリント・筆記用具
第7回	少子化社会におけるはり師・きゅう師の役割②		プリント・筆記用具
第8回	ストレス社会におけるはり師・きゅう師の役割①		プリント・筆記用具
第9回	ストレス社会におけるはり師・きゅう師の役割②		プリント・筆記用具
第10回	定期試験		筆記用具
実務経験と本講義との関連について			
<p>介護職員(初任者研修修了)として社会福祉法人にて3年間勤務の実務経験、並びに東京都を中心に、9年間、自宅施術所と往診を中心に主に整形外科疾患の施術を行っている。</p>			
メールアドレス			
t.saito-t@nihonisen.ac.jp			